

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	元年度決算 額[千円]	2年度決算 額[千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取り組む改革・改善内容	3年度予算 額[千円]
1	一般	8	1	1	安全でゆとりある道路の整備	用地事務に要する経費	道路河川整備課			①事業用地取得後に係る参考図書の購入及び協議会員負担金、研修費、旅費及び消耗品等の購入 ②事業用地取得事務に関する法改正等による基準の変更等に迅速に対応しなければならない。	66	27	6精査・検証	①事業用地取得事務に係る経常的な経費であるが、更に精査・検証が必要であるため。 ②事務の効率化を図りながら、事務経費の執行を行う。	52
2	一般	8	2	1	安全でゆとりある道路の整備	道路橋梁事務に要する経費	道路河川整備課			①主要市道整備事業、一般市道整備事業、私道整備事業等を遂行するために必要な経費の支出。 ②道路網の整備、生活道路の整備が追いついていない。	899	904	6精査・検証	①道路整備を進めていくうえで、必要な経費であるため。 ②交付金の導入を積極的に図るため、関係機関との連携を強化し、道路事業を推進する。	889
3	一般	8	2	3	安全でゆとりある道路の整備	主要市道整備事業	道路河川整備課	○	○	①安全で快適な道路網整備のため、主要市道における歩道の整備、危険個所の線形改良、舗装改良を実施し、歩行者等の安全と交通の円滑化を図る。 ②市の主要な道路でも、歩道が無い箇所や狭い箇所が多く、交通量に見合った幅員や舗装構成になっていない。	108,182	80,609	7拡充	①市民意識調査の「道路の状況」不満足度を下げるため、主要市道の整備は不可欠であるため。 ②国の交付金を活用し事業を進めるとともに、用地取得済み箇所については簡易舗装を行い、歩行者空間を確保する。	338,466
4	一般	8	2	3	安全でゆとりある道路の整備	交差点改良事業	道路河川整備課	○	○	①安全で快適な道路網整備のため、主要な交差点の右折車線、歩道の整備、交差点形状の改良を行い交通渋滞の緩和、交差点付近の安全性の向上を図る。 ②幅員が狭く見通しの悪い市道の交差点が多い。	41,488	17,895	7拡充	①交差点改良の要望が多く、市民の安全のため早期に交差点改良を行う必要があるため。 ②交差点の安全性を早期に向上させるため、工事予定箇所の早期発注を行う。	85,905
5	一般	8	2	3	安全でゆとりある道路の整備	一般市道整備事業	道路河川整備課	○	○	①道路排水施設の整備、舗装新設、狭あい路線の拡幅を行い地域住民の利便性と生活環境の向上を図る。 ②道路排水施設の未整備箇所、舗装の不良箇所が多い。	30,434	16,655	7拡充	①市民意識調査の「道路の状況」不満足度を下げるため、一般市道の整備は不可欠であるため。 ②事業効果の高い一般市道を選定し、効率的に工事を実施する。	46,247

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	元年度決算 額[千円]	2年度決算 額[千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取り組む改革・改善内容	3年度予算 額[千円]
6	一般	8	2	3	安全でゆとりある道路の整備	私道整備事業	道路河川整備課	○	○	①未舗装私道の舗装及び舗装済み私道の補修を行い、地域住民の利便性と生活環境の向上を図る。 ②私道舗装整備要綱の見直しを図り、補修工事についても実施することになったことから、この制度を広く市民に周知すること。	3,070	9,503	6精査・ 検証	①道路は市民生活に必要不可欠であることから、事業を進めていく必要があるため。 ②申請のあった際には早期に私道整備工事を発注することが出来るよう、利用者と調整を行う。	0
7	一般	8	2	3	児童・生徒の健康と安全の確保	通学路整備事業	道路河川整備課	○	○	①児童・生徒が安全に通学できるよう、歩道のない通学路に歩道を整備し、登下校における安全性の向上を図る。 ②道路の幅幅など中長期的な時間を要する要望に対しては、まずは代替的な対策で対応せざるを得ない。	67,459	96,339	7拡充	①児童生徒の通学路の安全性を早期に向上させる必要があるため。 ②優先順位を見極めながら、用地取得を進めていく。	101,364
8	一般	8	3	1	うるおいある河川・水路の整備	河川事務に要する経費	道路河川整備課			①放流先の河川整備が進まない中で、浸水被害の軽減を図るため、雨水貯留池を整備する。 ②放流先の河川整備が進まないため、雨水貯留池を整備するなどにより浸水被害の軽減を図る必要がある。	498	518	6精査・ 検証	①治水事業を進めていく上で、必要な経費であるため。 ②事務の効率化を図りながら、事務経費の執行を行う。	536
9	一般	8	3	3	うるおいある河川・水路の整備	雨水浸透貯留に要する経費	道路河川整備課			①浸透施設の整備及び、市民協働事業による過程で手軽に取り組める雨水浸透施設等の設置を行うことで、雨水管及び河川への負担を軽減させる。 ②協働事業により、市民に対し、いかにして雨水浸透施設の普及・啓発を進めるかが課題である。	12	13	6精査・ 検証	①浸透施設の設置効果は、短期間ではなく長期間において事業を継続していくことで、効果が発揮されるため。 ②浸透施設の普及・啓発を進め、より効果のある取り組みを行う。	40
10	一般	8	3	3	うるおいある河川・水路の整備	河川・水路整備事業	道路河川整備課	○	○	①流末としての施設の確保及び流下能力の向上等を目的とした暫定改修や、上流域の流末としての機能確保のため、1時間あたり50mmの降雨に対応した改修を行う。 ②下流河川の整備の目安がっていないため、1時間あたり50mmの降雨に対応した整備に取り組めていない。	3,721	651	7拡充	①治水対策として有効な事業であることから、費用対効果を考慮した暫定改修については実施する必要があるため。 ②関係市と協力して、河川・水路の整備を引き続き進める。	15,116

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	元年度決算 額[千円]	2年度決算 額[千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取り組む改革・改善内容	3年度予算 額[千円]
11	一般	8	3	3	うるおいある河川・水路の整備	準用河川整備事業	道路河川整備課	○	○	①流下能力の向上と護岸の保護のための暫定改修や、1時間あたり50mmの降雨に対応した河川の改修を行う。 ② 河川改修は下流から行うのが原則であるため、現時点で最も効果のある箇所を選定し、将来の整備に後戻りの無いよう実施する必要がある。	298,396	497,290	7拡充	①浸水被害により、市民の生命・財産に被害が及ぶ恐れがあるため、速やかに河川改修を行う必要があるため。 ②浸水被害の軽減のため、整備は現時点で可能な最も効果のある箇所の選定を行う。	561,967
12	一般	8	3	3	うるおいある河川・水路の整備	地域排水整備事業	道路河川整備課	○	○	①地域排水施設の能力不足や未整備であるものについて、下流への影響を考慮しつつ、河川・水路までの施設整備を行う。 ②浸水被害の軽減を図るため、道路冠水や浸水被害等のデータを基に整備可能且つ効果のある場所を選定しなければならない。	130,091	50,689	7拡充	①治水対策として有効な事業であることから、放流先の整備状況や費用対効果を考慮し、事業を進める必要があるため。 ②浸水被害の軽減のため、整備は現時点で可能な最も効果のある箇所の選定を行う。	66,190
13	一般	8	3	3	うるおいある河川・水路の整備	雨水貯留池整備事業	道路河川整備課	○	○	①大雨時における流出抑制のための貯留池整備を行う。 ②浸水被害の軽減を図るため、道路冠水や浸水被害等のデータを基に整備可能且つ効果のある場所を選定しなければならない。	53,224	31,865	7拡充	①放流先の河川の能力が不十分となっている中で、貯留池整備は有効な治水対策であるため。 ②浸水被害の軽減のため、整備は現時点で可能な最も効果のある箇所の選定を行う。	57,430
14	一般	8	4	3	安全でゆとりある道路の整備	街路事務に要する経費	道路河川整備課			①都市計画道路整備事業及び連続立体交差事業を遂行するために必要な経費の支出。 ②整備率が低く機能的な道路ネットワークの構築に至っていない。	1,633	1,806	6精査・検証	①街路整備を進めていくうえで、必要な経費であるため。 ②事務の効率化を図りながら、事業経費の執行を行う。	2,071
15	一般	8	4	3	安全でゆとりある道路の整備	北千葉道路整備推進に要する経費	道路河川整備課			①沿線7市等で構成する北千葉道路建設促進期成同盟の事務局として、要望活動や特別講演会に伴う事務を行う。 ②効果的な要望活動を行い、北千葉道路の未事業化区間の早期事業化及び全線同時開通を目指す。	1,279	1,567	7拡充	①北千葉道路の整備促進にとって必要な経費のため。 ②事業の進展に合わせて、活動内容を精査し、引き続き国、県に対し効果的な要望活動を行っていく。	1,671

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度決算 額[千円]	2年度決算 額[千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度予算 額[千円]
16	一般	8	4	3	安全でゆとりある道路の整備	都市計画道路3・4・5号船橋我孫子バイパス線整備事業	道路河川整備課	○	○	①鎌ヶ谷市の南北の交通円滑化と周辺地域の利便性の向上を図るため、県道船橋我孫子線のバイパスとして県が事業主体となり事業を施行する。 ②境界が未確定の箇所があり、確定させる必要がある。	7,053	6,281	7拡充	①市街地の分断解消に向け、早期完成が必要であるため。 ②用地に関する情報について、千葉県と情報共有を図りながら、効率的に用地取得を進める。	10,731
17	一般	8	4	3	利便性の高い公共交通体系の充実	新京成線連続立体交差事業	道路河川整備課	○	○	①本市の東西を走る新京成線を高架化し、踏切遮断による交通渋滞や市街地の分断等を解消する目的で、県が事業主体となり事業を施行する。 ②関連側道、交差道路と既存道路との取付の安全対策が必要である。	399,272	263,039	7拡充	①市街地の分断解消に向け、早期完成が必要であるため。 ②早期に関連側道等の道路工事を進める。	506,015
18	一般	8	4	3	安全でゆとりある道路の整備	新鎌ヶ谷西側地区都市計画道路整備事業	道路河川整備課	○	○	①新鎌ヶ谷地区の東西を連絡する都市計画道路を整備することにより、円滑に通過交通を誘導し、歩行者等の安全性を高める。 ②当該都市計画道路は東西にアクセスする道路が無いため、早期に事業を進めていく必要がある。	87,467	246,321	7拡充	①市内中心部の交通を円滑に処理し、道路利用者の安全性や利便性の向上を早急に図る必要があるため。 ②事業進捗のため、より多くの交付金を活用できるよう、関係機関との連携強化を図る。	287,315